78

13
1961
78

假名手綱忠臣蔵
有間大三大師作
1961
42

京傳翁戯編

通油町鶴喜板

俗童馬
假名手綱忠臣蔵
筆問馬

辛酉新鐫

上

一

へ13
1961
78

稗史細精年競奇只因戯語
立端基閉窓春雨生眠日寒
室秋宵結問時展覽偏憐忠
義志沉嗑滾惡姦曲姿耳熟
嬰兒知風路自異爹娘童話
痴

醒世老人題

京傳

假多手綱忠臣鞍序

國字盛衰記第二齣

馬の鞦のびい鞍うさんく
怪我あるまいものぞ隙行駒のたるぐ〳〵駒止石もぐらかれい
世ぐそぐる〳〵意の駒はくるひ抑人生
光陰の早馬なり人間萬事塞翁が馬乃後足も立者と
なる日あり立者又おひこかる時あり曲馬の虚名馬
市の薄利豈益あらんやそぢちんふん韓退之が千里
乃馬よ伯樂なれがくさたくとやるけく誰ぞと讀るかか
手木腰付馬の善惡邪正人の心は侶れとも寸鳴呼
佐〻木が金言宜哉〻

寛政十三辛酉正月　山東京傳誌

意馬

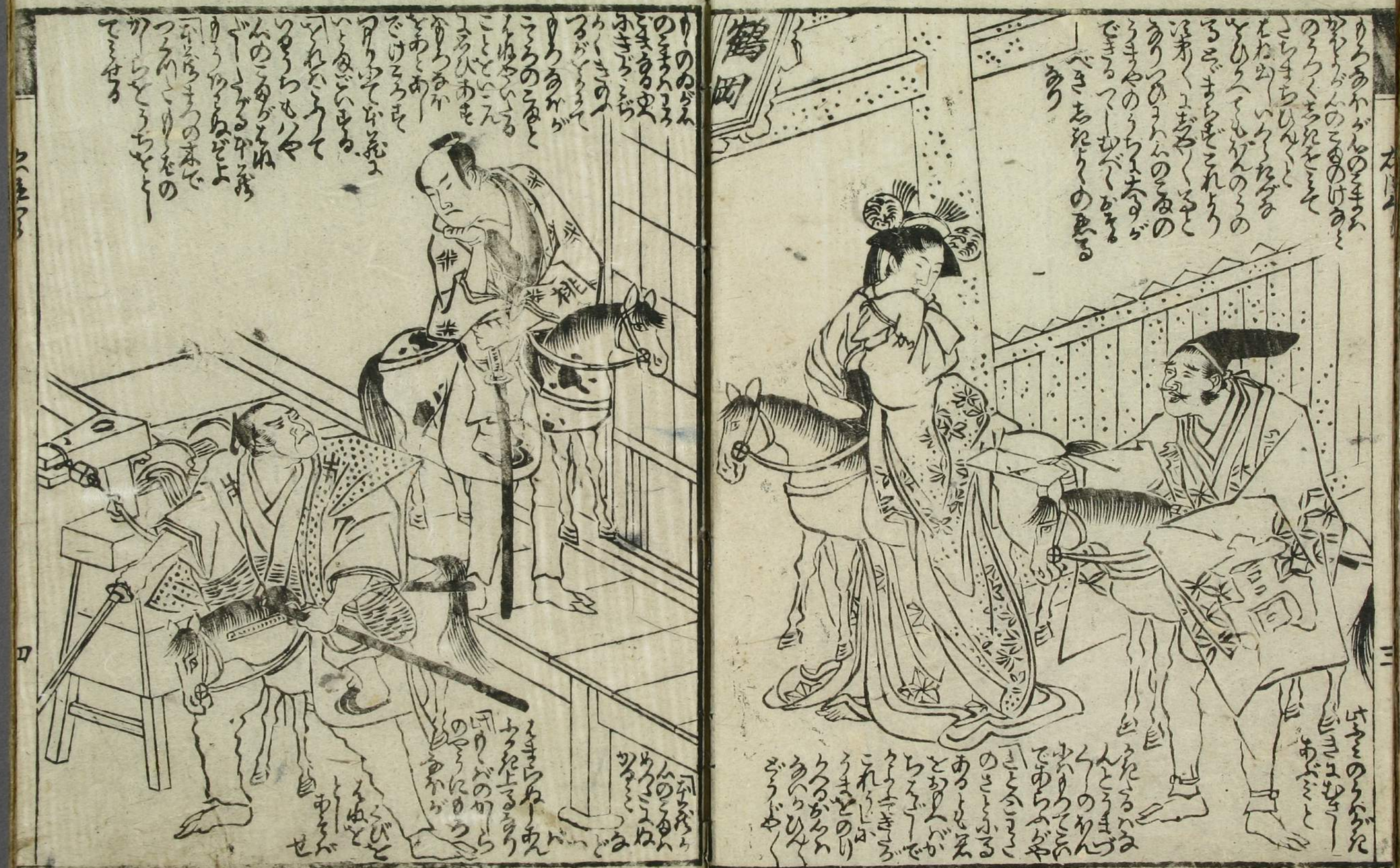
塞翁馬　韓天壽　園

隨園詩話

康熙字典

佩文韻府

塩
桃
か


鶴岡

高

仙鶴堂鐫板

醒世老人山東子著

忠臣水滸傳前編 全部五卷出来

同後編 全部五卷 當年出来發行

山東翁著 前後十卷ニテ第一回ヨリ第十一回マデ不殘コロフ

月窓新語 全部五卷 艱苦とうけける始終を記す奇談

来戌春出来

繪本武王軍談 北尾紅翠齋筆 全部五冊出来

世諺百首談 全部ふくらひつくめてこまかくしたるそのおろをたのしみすべく古今をあつめるまことの文の書なり 二冊 出来

戯子名所圖會 全部三冊 尚年ハ增補いたしたいとの仕ハ

曲亭馬琴子著 出来 歌川豊國画

京傳翁戲編

通油町鶴喜板

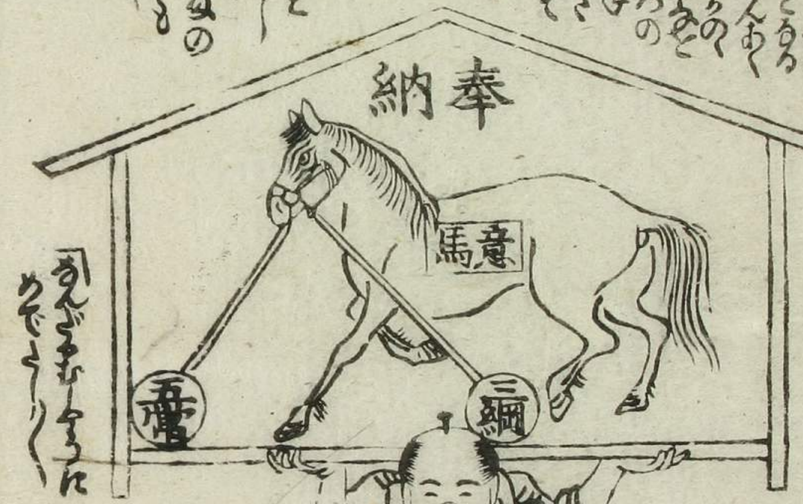
えんやらんぶりろうぶりこ
あつこうせーれんのこゑ
さびーえるもざさんとせ
ざってこそさんまのひえ
ふこころとーじつこころ
るぐどふもこさられ
どついえんぶんのぐ
ゑをひっさろうまの
つあきろうでるろ
あかぐひらこ
きぐをつる
「ひらさ〜〜
あくさらこさい
とびざとそろ
つあざらまろ
ゑきけふやゑ
けちるくーん
こゑぐ
「ゑ義えんやぐんのこゑ
のちろーとこ
へてひさこぐ
むこれんで
えんやこ
うまを
つるぐ林
のろいえん
をもるかえ
もってで
えんーん
塩
味
味
味
あれうぢ門のせんぐん
とーんさこ木のだろやう
ざーふさこうでんのこまの
ア〜やうぢぶのれ
あかさうまのつ
ぎうでまろ

三

波

福帳
物出帳
出物帳
天川屋

忠臣水滸傳後編 五冊 出来

近松傳奇国性爺西湖拇 五冊 来春出版

京傳戯作